

北海道大学病院に通院中
(または過去に通院・入院されたことのある) の
患者さんまたはご家族の方へ (臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号)の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] **FAK,Arf6 間葉形質シグナルによる膵癌線維化の形成と免疫逃避機構に対する分子生物学的解析**

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 寶金 清博

[研究責任者名・所属] 平野 聡 (消化器外科Ⅱ・教授)

[研究の目的]

膵癌は癌周囲の線維化を特徴としており、線維化により免疫からの攻撃を防いでいることが報告されている。この研究の目的は、**FAK,Arf6 間葉形質シグナル**という遺伝子と線維化や免疫との関連を明らかにすることである。

[研究実施期間] 実施許可日～2018年3月31日

[研究の方法]

○対象となる患者さん

膵癌の患者さんで、2000年1月1日以降、2011年12月31日までの間に北海道大学消化器外科学分野Ⅱにおいて膵癌の手術を受けられた方

○利用する検体・カルテ情報

検体：手術時に摘出した病理検体

カルテ情報：診断名、年齢、性別、身体所見、病歴、治療歴、治療方法、術式、術後合併症、検査結果(血液検査、画像検査)、予後情報

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に検体・情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院消化器外科Ⅱ 担当医師 蔦保 暁生

電話 011-716-7714 FAX 011-716-7158